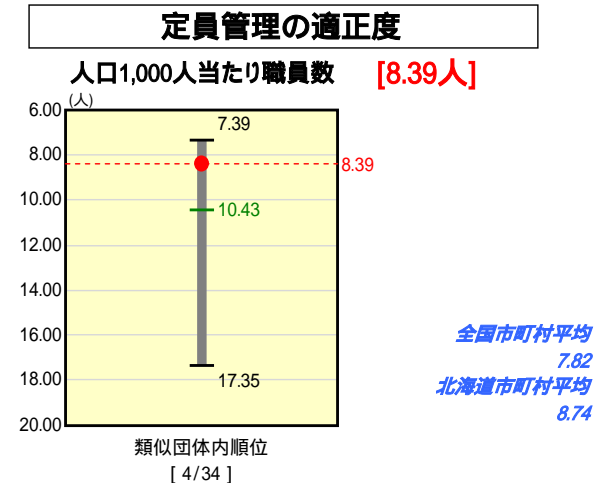
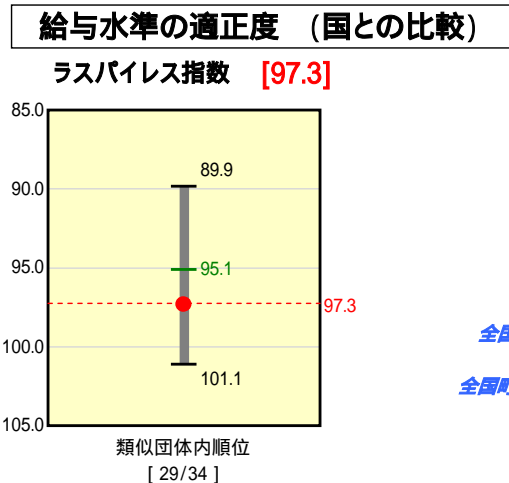
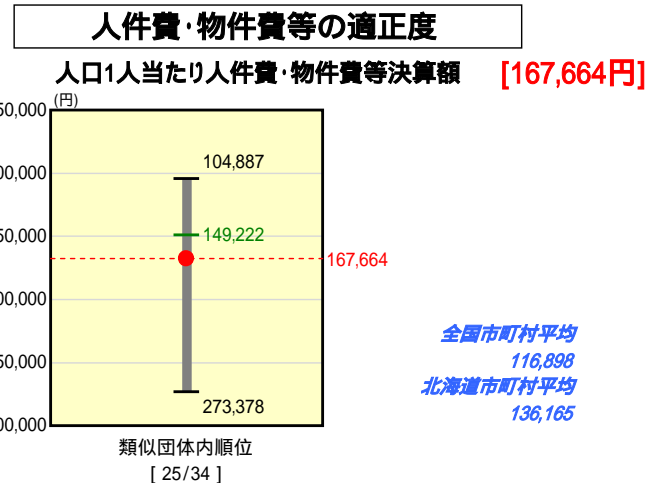
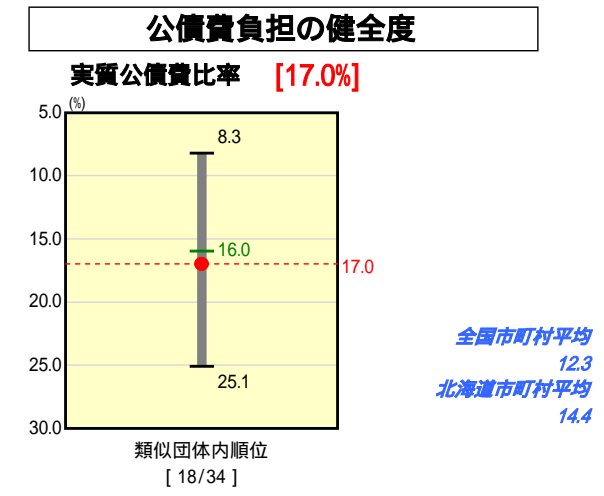
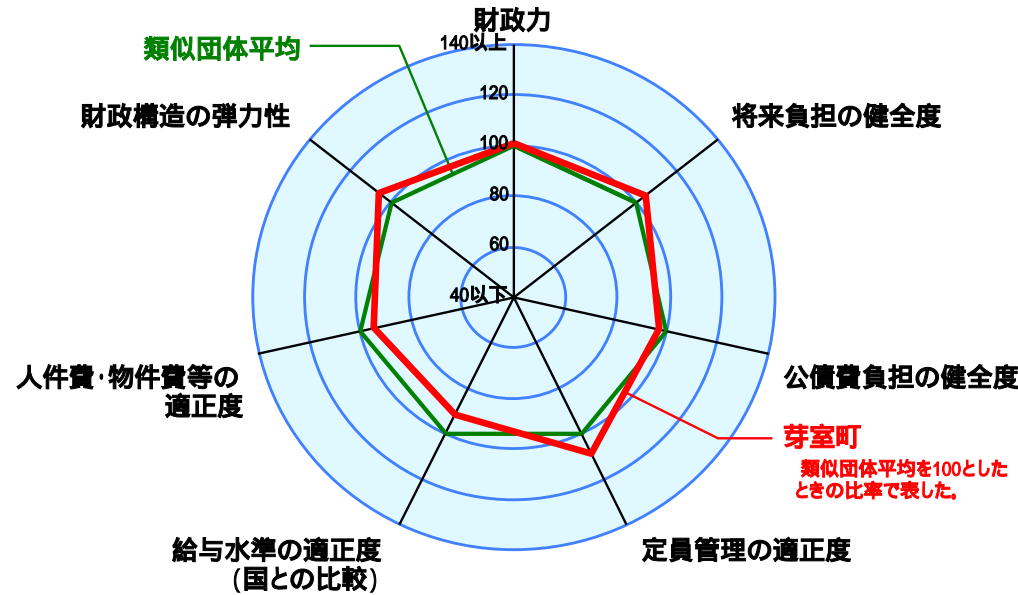
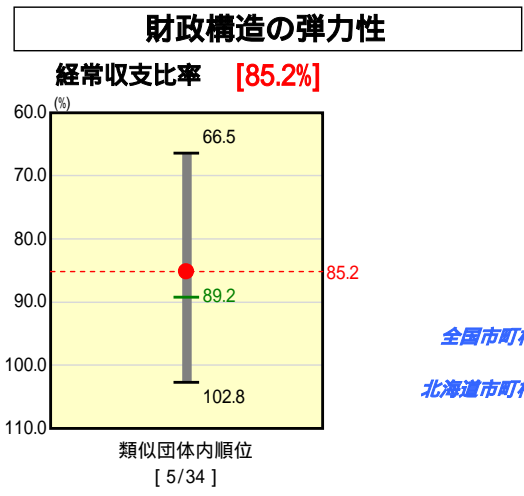
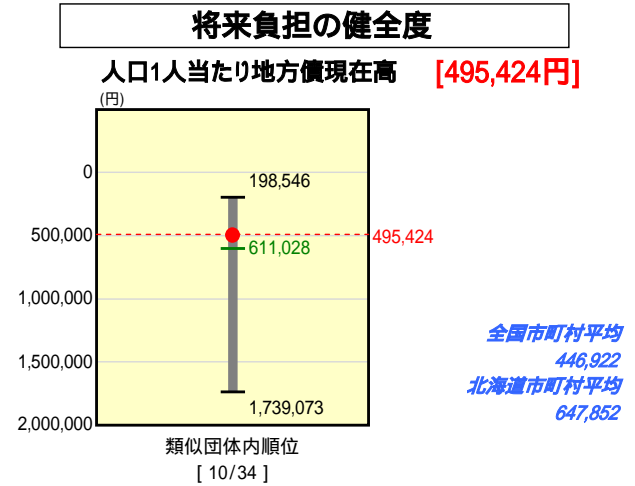
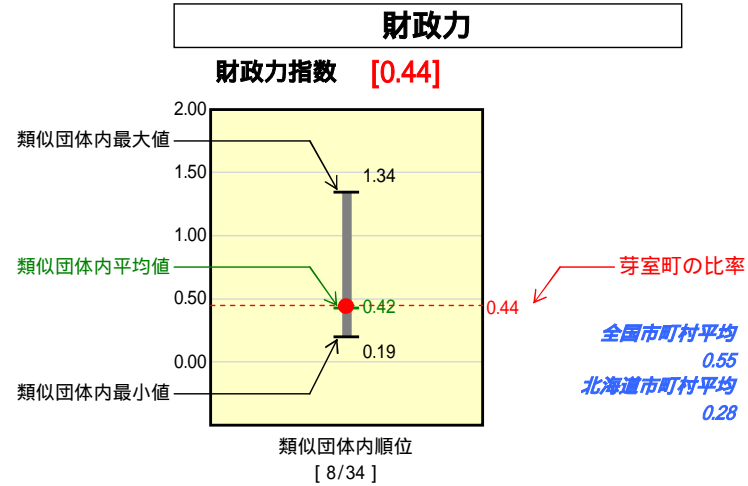


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 芽室町

人口	19,315	人(H20.3.31現在)
面積	513.91	km ²
歳入総額	10,270,519	千円
歳出総額	10,064,077	千円
実質収支	204,399	千円



分析欄

財政力指数:
税制改正に伴う税源移譲や人口増加等による税収の堅調な伸びにより指標は上昇傾向にある。今後も収納率向上対策の更なる推進などにより自主財源の確保に努める。

経常収支比率:
類似団体平均を下回っているが、国営土地改良事業負担金の繰上償還に係る元金償還の開始に伴う公債費の大幅増により、平成18年度から3.3ポイント上昇している。このため、町税等経常収入の確保により、財政の硬直化を招くことのないよう比率の抑制に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額:
職員定数適正化計画の推進による人件費の削減等により数値は減少傾向にあるが、類似団体平均を上回っているため、引き続き、職員定数適正化計画の推進を図るとともに、事業の見直し等により経費の抑制に努める。

ラスパイレス指数:
現在は類似団体平均を上回る数値となっているが、職員定数適正化計画の推進により、給与の適正化に努める。

人口1人当たり地方債現在高:
新規地方債発行の抑制により、類似団体平均を下回る数値となっている。引き続き、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業選択により、新規地方債の発行を必要最小限に抑える。

実質公債費比率:
比率の分母である普通交付税の減少及び比率の分子である公債費等の増加により、類似団体平均を上回る数値となっている。そのため、財政状況を勘案しながら、緊急度や住民ニーズを的確に把握した事業選択により新規地方債の発行を抑えるとともに、比率の分子である公債費に準ずる債務負担を必要最小限とすることで実質公債費比率の抑制に努める。

人口1,000人当たり職員数:
職員定数適正化計画の推進による新規採用を抑制してきた結果、類似団体平均を下回る数値となっている。